

岳洋学舎だより

令和2年12月号

— 自信をもち自分の力を発揮する小笠の子ども — (岳洋中、北小、東小、南小)

毎月第2木曜日は「岳洋学舎あいさつ運動」

『みんなであいさつ すてきなあいさつ』を広めよう！



岳洋学舎では、あいさつ運動『みんなであいさつ すてきなあいさつ』を進めています。毎月第2木曜日には民生委員や岳洋学舎運営協議会委員の方々と学校職員が参加して、登校する児童生徒と笑顔であいさつを交わしています。新型コロナウイルス感染防止のため、大きな声を出さなくても、会釈をしたり微笑んだり、手を振ったりするなどの様々なあいさつをしています。あいさつが自然にできるように取り組んでいます。

とれたよ、大きく実った大根！



東小2年生が8月末に大根の種を蒔き、このほどJA遠州夢咲の藤井さんの協力を得て収穫しました。子どもたちは大きな大根を収穫して大喜びでした。美味しい大根の食べ方も教わりました。

読み聞かせ、大好き！ 毎回楽しみにしています。



東小では、読み聞かせボランティア『ヤングリーフ』の方々による読み聞かせを行っています。子どもたちは読み聞かせが大好きで、とても楽しみにしています。読み聞かせの間、お話の世界に入り集中しています。小笠南小では、『ぐりとぐら』の皆さんが読み聞かせをしてくださっています。

お茶博士になろう！ 手もみ体験、お茶の入れ方など



南小3年生は、手もみ保存会の皆様の協力を得て、お茶の手もみ体験をしました。また、お茶の入れ方を体験したりお茶クイズなどで製造過程を学んだりしました。香りや味でお茶に違いがあることに気付くなど、たくさんの学びがありました。

薬学講座、薬を正しく使おう！



北小で薬学講座を行いました。薬物乱用防止指導員の水野貞幸さんと学校薬剤師の谷整さんから薬の正しい使い方を学びました。薬物乱用についてはビンゴゲームをしながら、薬の正しい使い方については実験を交えて話をしてくださいました。子どもたちは、覚醒剤や大麻などの違法薬物の恐ろしさとともに、薬の正しい使い方を学びました。

職業講話、働く喜び！…将来の職業に生かす



岳洋中1年生は、様々な業種の方から働くやりがいや喜びを学びました。自分の将来にも生かすことができる貴重なお話を聞くことができました。自分の就きたい職業のヒントになりました。

おしらせ



昨年度、菊川市中央公民館で『学びの庭』の1年次成果発表会を行いました。本年度は、新型コロナウイルスの感染防止のため、インターネット動画配信を予定しています。詳細につきましては、学舎だよりや菊川市ホームページなどでお知らせします。